

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、翌日にFOMCを控えていることから様子見姿勢がやや強く、取引終盤はレンジの狭い時間帯が続いたが、ドル買いポジションを一部削減する動きも見られ、全体としてはドル売りレアル買いが優勢の展開となった。3.86台前半で取引は始まったが、引けにかけてはレアル高が進行し、3.83台前半で取引を終えた。アジア時間に上海株が急伸し、前日比5%高を記録したこともマーケットのリスクセンチメント改善に寄与し(大引け間際に相場が押し上げられたため、中国政府による株価買い支え政策が要因と推測される)、レアルをサポートしたと思われる。ボベスパ株式指数も前日比2.5%へ連れ高となった。本日は注目のFOMC結果発表が行われる。中国経済の減速を背景とした世界同時株安が発生するなど、足許では金融市場が不安定化していることから、市場参加者の多くは本会合での利上げは見送られると予想している(市場予想では、本会合での利上げ確率は30%、12月は60%程度)。

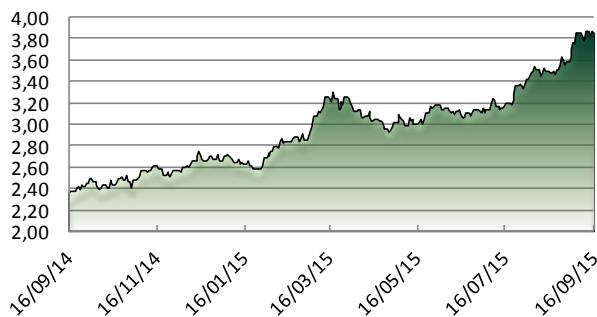
経済協力開発機構(OPEC)は、FRBが本会合で利上げを決定する場合、それは正しい判断であると指摘する一方、その後の引き締めの道筋を巡る不確実性の方が、経済に一段と深刻な影響を与えると警告。特に、米金利の上昇は外国資本に依存する新興国にとって脅威となり得るため、注意を要する。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月15日	9月16日	前日比	8月14日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8622	3,8298	-0,0324	3,4827 +0,3471
	対円	JPY	31,18	31,47	+0,29	35,70 -4,23
	対ユーロ	BRL	4,3527	4,3254	-0,0273	3,8697 +0,4557
円	対ドル	JPY	120,42	120,57	+0,1500	124,31 -3,7400
	対ユーロ	JPY	135,70	136,11	+0,41	138,10 -1,99
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	47.364	48.553	+1.189	47.508	+1.045
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	381,9	376,8	-5,1	305,0	+71,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	15,13	15,19	+0,06	13,59	+1,60
DI Future Oct16 (金利先物)	%	15,01	15,05	+0,04	14,10	+0,95
3 Months US Dollar Libor	%	0,334	0,334	+0,000	0,324	+0,010
CRB Index (国際商品指数)	Index	196,0	199,0	+3,0	198,0	+1,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

